



# 滋 臨 技

第236号 だより

発行所  
滋 臨 技 師 会

事務局  
滋賀医科大学医学部  
附属病院 検査部  
大津市瀬田月輪町

発行責任者  
瀬 田 正 憲



滋賀県立成人病センター

## ◇目 次◇

年頭の挨拶 .....	2
秋の叙勲受章おめでとうございます .....	3・4
生理機能検査研修会 .....	5
健康フェスティバルに参加して .....	6・7
奥永源寺・紅葉狩りとバーベキュー .....	8・9
11月定例理事会概要 .....	10・11
事務局からのお知らせ・訂正とお詫び・会員動向 .....	11
12月定例理事会概要 .....	12
事業案内 .....	14

# 年頭にあたって

社団法人 滋賀県臨床検査技師会  
会長 瀬田 正憲



新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様には、お健やかにご家族様と共に清々しい新年をお迎えになられたことに謹んでお慶び申し上げます。

さて、去年の日本の景気はアメリカのサブプライムローンから発した金融不安がヨーロッパ、アジアと飛び火して東証ダウ平均株価が4割以上も安くなり、100年に一度といわれるような金融恐慌の状況にあると云われています。そのあおりを受け、日本産業の牽引車である自動車業界も大幅な減益を公表していますので、今後は、多くの関連企業の経営に大きく影響してくるものと思われます。

一方、企業も株価の減少、円高にはじまる輸出の停滞、食品の偽装から、農薬の残留食品など今まであたりまえと思われてきた事柄への不信が顕著になるなど目まぐるしく社会が変貌しています。

そのなかで医療についても社会の変革の影響を大きく受けています。年金問題から医療の安全に関わる紛争など医療環境が目まぐるしく変動するなか、医師や看護師などの不足による病院の閉科・閉院などが常態化しつつあります。これからの医療がどうなるのか、どうなっていくのか本当に心配でたまりません。また、医療事故の報道も後を絶ちませんが、多くの病院で医療安全のための対策に涙ぐましい努力をされていることを聞くにつけ、今一度、基本に立ち戻り真摯に一步一步立ち向かっていくことしかないのではないかと思います。今後も、病院の、そして、検査室の置かれている環境は極めて厳しいと思いますが、日々の業務に安逸に流されることなく、コスト意識を持ち、病院のなかで、何が出来るのかをおのずから問いかけ、出来ることから実践して頂きたいと思います。臨床に直結した臨床検査技師として何をすれば良いのか？正確に早く臨床にデータを返すことはもとより、もう一步踏み込み医師と協働を図り、検査のことを説明できる深い知識の会得と、病棟や外来で活躍できるようなフットワークを身につけましょう。検査のプロとして専門的な知識を習得することは当然のことであり、その殻に閉じ籠もることなく、院内、院外を問わず臨床検査技師としての存在価値を高めて頂きたいと思います。

公益法人改革制度法が一昨年12月に施行されました。移行時期は平成25年度までとなっておりますが、会員の皆様に公益社団法人の取得意味合いについて自覚と認識を深く持つて頂くためあらゆる機会を通じて案内していきたいと思っております。

今後は、公益法人に謳われている県民に広く門戸を開けた団体として従来の学術活動、生涯活動など可能な限りの事業について公開し、開催していきたいと思っております。

今年は当会が創立して55周年となり、また法人化して25周年の節目を迎えます。相応しい記念行事を考えておりますのでご理解、ご協力をお願いいたします。また、データ共有化事業や「仏語圏臨床検査技術コース」の研修についても引き続きご協力をお願いすることになりますがその節には宜しくお願いいたします。

今年も多難な1年となることが予想されますが、会員皆様と当技師会にとって目映く明るい明日が来ることを念じて年頭のご挨拶とさせていただきます。

## 受章おめでとうございます

### 平成20年秋の叙勲に浴して

多 林 久 治



この度、社団法人滋賀県臨床検査技師会の推挙をいただき、平成20年秋の叙勲におきまして保健衛生功労として瑞宝双光章の榮に浴することができました。青空に紅葉が美しく映える11月6日(水)、午後2時55分、皇居、豊明殿で天皇陛下から「労い」と「励まし」のお言葉を賜り、この上ない慶びと感激いたしております。これは偏に、職場で共に仕事に励んだ方々、そして技師会の先輩、同僚の方々の温かいご指導、ご支援の賜物と心より深く感謝申し上げます。

振り返ってみますと、昭和42年4月より彦根市立病院にお世話になり、昭和48年より6年間、当時、会長を務めておられました小財勲先生のもとで広報部を担当させていただいたのが技師会活動に携わらせていただきました原点であったと思います。広報担当時代、大津赤十字病院の平塚俊三先生と共に、現在236号を数えております「滋臨技だより」の前身である「滋衛技だより」の創刊号の編集を担当させていただきました。当時は印刷技術も身近でなく、印刷費用も高価でしたので、彦根市立病院の職員のご家族によるガリ版印刷によるものでありました。

昭和54年2月より滋賀県立成人病センターにお世話になり、国立八日市病院長仁木偉瑛夫先生のご指導のもとで、昭和59年より平成6年まで滋賀県の事業の一つとして認められています滋賀県臨床検査精度管理事業に携わらせていただきました。試料の管理血清・血液などを試行錯誤しながら作製したことや昭和62年に中国吉林省における80病院との合同精度管理調査を行ったことなどが懐かしく思い出されます。

平成4年には生涯教育研修事業が、そして平成9年には滋賀県保健医療従事者研修事業が発足し「保健医療施設におけるポルトガル語会話」の小冊子を編集発行して県内の保健医療関連施設に配布させていただきました。また、この小冊子をもとに3回開催させていただきましたポルトガル語会話の研修会もBBCテレビで「ニッポンデガンバッテマス・海を越えて、今、湖のそばで」の中で放映され、また、京都新聞では「母国語で安心医療・ポルトガル語ただいま勉強中」の見出しで大きく紹介させていただきました。

平成4年より2期、副会長を、平成8年より2期、会長を務めさせていただき、平成10年、第38回近畿臨床衛生検査学会の学会長を務めさせていただきましたが、当初予定しておりました10月18日(日)は台風10号の影響により12月6日(日)に急遽延期せざるを得なくなり、今までの予定を大きく変更させていただくなど、学会実行委員長をご担当いただきました立脇憲一先生をはじめ多くの会員の皆様にご苦労いただきましたことが、今も印象深く思い出されます。

このように、多くの皆様にご協力、ご支援いただきながら技師会活動を通して40年を過ごさせていただくことができました。改めまして、お世話になりました皆様に心より感謝を申し上げますと共に、厚くお礼を申し上げます。

世界的な規模で全てが大きく変わろうとしている今日、社団法人滋賀県臨床検査技師会もその波に乗り遅れることなく、未来に向けて大きく飛翔していただきますよう心よりご祈念申し上げます。お礼の言葉とさせていただきます。

## 受章おめでとうございます

### 平成二十年秋の叙勲の栄に浴して

立 脇 憲 一



あけましておめでとうございます。

ご健勝で、すがすがしい新年をお迎えになられたこととお慶び申しあげます。

私こと、このたび、平成二十年秋の叙勲で瑞宝双光章を受章させていただきました。身に余る光栄とよろんでおりますとともに、皆々様に心より感謝申しあげます。

振り返ってみますと昭和43年に京都大学医学部附属衛生検査技師学校を卒業して関西電力病院(大阪市)に就職し、臨床検査業務に就いてから40年間、常に優秀な指導者と素晴らしい同僚に恵まれた幸運な人生であったものとしみじみ感じております。昭和53年に新設された滋賀医科大学医学部附属病院の開院に伴い、職場を大阪から滋賀県に移すことになりました。その際には、滋賀県技師会員の皆様からは温かく迎えていただきましたことにあらためて感謝申し上げます。

関西電力病院就職後5年目の昭和47年度から技師会活動(当時は大阪府)に直接係わらせていただくことになりました。当初は技師会研究班(大阪府・滋賀県・日臨技)で、その後は滋賀県技師会役員(理事・常務理事・副会長・会長)、近臨技役員(理事・会長)、日臨技役員(理事・常務理事)に就任させていただきました。現在は滋臨技参与・監事、近臨技名誉会員・海外協力委員会委員長として会務執行の末席に係わらせていただいております。今年で34年間にわたります。したがって私自身の臨床検査のすべては、検査技師会によって育てていただいたものと言っても過言ではありません。本当にありがとうございました。

今回の叙勲受章は、定年退職(昨年3月末)直前の2月に勤務先の滋賀医科大学事務局から検査部長の岡部英俊先生を通じて、文部科学省に叙勲の申請をするので書類をまとめるようにと通知をいただいたことから始まります。そして10月末の文部科学省からの内示、11月3日に新聞紙上での受章者正式発表がありました。

受章者への勲章・勲記の伝達式は省庁ごとで、文部科学省関係(受章者約770名、配偶者等の同伴者を含めて総勢約1500名)は、11月13日午前10時からグランドプリンスホテル赤坂で行われました。その後バス33台に分乗して皇居に向かい、豊明殿の間にて天皇陛下から直接お祝いとおねぎらいの御言葉をいただくことができ、大変感激いたしました。拝謁が無事終了後、再びプリンスホテルに帰りましたのが16時を過ぎていました。当日は受章者が大人数だったため大変混雑し予想以上に時間を要しました。慌しく忙しく過ぎ去りましたが、得がたい貴重な経験をさせていただきましたことに心より感謝いたします。

最後になりましたが叙勲申請の労をおとりいただきました滋賀医科大学事務局の皆様、受章理由となりました保健衛生功労の原点であります臨床検査業務活動の場を与えていただきました検査技師会の皆様には、心より感謝と御礼を申しあげます。

本当にありがとうございました。そして今後ともよろしくお願い申し上げます。

# 生理機能検査研修会の報告

生理機能検査 部門長

滋賀医科大学付属病院 藤澤 義久



先日 10月25日、草津総合病院にて第3回生理機能検査研修会を開催しました。

超音波検査は、様々な領域で新しい解析方法などが開発なされていく中、今やその役割はますます重要性を増しております。今回は講師としてフィリップスメディカルシステムズの澤正樹先生をお招きし、心臓超音波検査について組織ドプラ法の基礎から応用までの講義をしていただきました。

心不全患者の約40%は左室拡張障害に起因する心不全であると言われており、拡張機能障害を識別し、評価することは心不全患者の病態を理解し、治療方針を立てる際に重要であるとされています。組織ドプラ法は左室拡張機能の評価に有用であるということは広く認知されていますが、基準や方法が確立されておらず、正しく測定されなければ施設や検者によってばらつきが大きいことが問題視されています。澤先生には組織ドプラ法の基礎をしっかりと教えていただき、さらにスペクトルトラッキング法や3D法など最新の話題も提供していただきました。

県外からの参加者を含む多くの方が参加し、講義の後には日頃の疑問点など活発な質疑応答が行われ、大変有意義な研修会となりました。

今回の研修会で学んだことを日々の業務に生かし、滋賀県の心臓超音波検査のレベルが向上することを期待します。

最後に研修会にご協力いただきました皆様には厚くお礼申し上げます。



## 生理機能検査分野の勉強会に参加して

草津ハートセンター 栗野 麻友美

私は、10月25日に草津総合病院で行われた生理機能分野の勉強会に参加させていただきました。今迄にもこの分野での勉強会には何度か参加させていただいておりましたが、今回のテーマである組織ドプラの基礎・応用は非常に関心の高いテーマであったので、参加させていただく事を楽しみにしていました。

組織ドプラは、拡張能の指標として学会誌等で目にする機会はありませんでしたが、実際今回の勉強会に参加して、やはり奥の深いものだと思います。

機械操作は難しくなく、四腔画像を綺麗に描出出来れば計測出来るように感じていたのですが、今回の講習の中で、心筋梗塞等の疾患によってはあまり有意でないことや、目的に応じて違う方法を用いる事を知り、検査を行う上ではしっかりと知識と技術が必要である事を改めて感じました。

心臓超音波検査に携り約半年ということもあり、今回の勉強会の内容を理解する事は難しい事ではありましたが、今後超音波検査の技術の向上に役立てられるよう努めていきたいです。

## 2008おおつ健康フェスティバルと2008東近江市健康フェアに参加して

社団法人 滋賀県臨床検査技師会 渉外担当 速水 猛

去る10月19日(日)に大津港前広場で大津市主催による「2008おおつ健康フェスティバル」が、また12月14日(日)に八日市ショッピングセンターアピア4階で東近江市主催による「2008東近江市健康フェア」が開催されました。

滋賀県臨床検査技師会としては、おおつ健康フェスティバルには血管年齢がわかるABIとCAVIの検査及びパネル展示、アンケート、技師会パンフ配布、頸動脈エコーのビデオを放映しました。たくさんの方が列をつくり、込むことが予想されたため、あらかじめ整理券を配りました。大津市民の方々は、検査の待ち時間の間には、パネルとビデオに熱心に見いっておられ、検査後は担当者の説明に熱心に耳を傾けられていました。午前10時から午後3時頃までの間でしたが人気が高く、たくさんの方が受付に来られて、42名の体験者があり健康への関心の高さをうかがうことができました。

一方、東近江市健康フェアでは肺年齢がわかるスパイロメーターの検査を行いました。限られた狭い場所と、午後からの開催ということもあり最初人出が少なく心配をしたのですが、最終的には59名の体験者がありました。

両日とも臨床検査技師という存在のアピールにも成りましたし、今回の私たちの地域活動が疾病の予防に少しでも役立てば幸いと感じました。

最後に1地区及び3地区の役員の方はもとより、生理検査に協力いただいた会員の方にお礼申し上げ、また来年度もより一層、一般市民の方々の健康づくりに貢献できるよう企画を考えていきたいと思いますのでご協力よろしくお願いします。



# 2008おおつ健康フェスティバル

平成20年10月19日(日)

## 2008 東近江市健康フェスティバルに参加して

第一地区支部委員

東近江市立能登川病院 臨床検査科

河原崎 みどり

去る12月14日、東近江市主催による『東近江市健康フェスティバル』が八日市アピアを会場にて開催されました。滋賀県臨床検査技師会は、このイベントに昨年に続いて今年も参加しました。

今回は、市民の皆さんに肺年齢を知ってもらうことで肺の健康意識を高めていただければという思いで呼吸機能検査と、それに関連して21世紀の重大な健康問題となっているCOPDについてのビデオ放映と、医療現場で行われている臨床検査と私たち臨床検査技師を紹介するパネル展示を企画しました。

肺年齢（呼吸機能）の測定には多くの市民の方が興味を持たれ、午後1時半スタートから午後4時半の終了まで検査を受けたいという市民が途絶えることなく訪問され、その間約60名の方に検査を受けていただくことができました。検査結果を手にした方々は、肺年齢と御自身の実年齢とを比べて一喜一憂され、説明にも熱心に耳を傾けておられました。

今後も、一般市民の皆様健康づくりに貢献できる企画を考えていきたいと思っております。また、このような市民向けイベントに参加し、我々臨床検査技師の知名度を高めていけたらと思います。



# 2008東近江市健康フェア

平成20年12月14日 (日)



## 奥永源寺・紅葉狩りとバーベキュー

厚生部 松村正樹



幼少の頃から、何か計画すると必ず雨が降っていた、自他共に認める雨男。そんな私にとって、今回の企画は背水の陣で挑む覚悟でした。

みなさん、こんにちは！厚生部部长、松村です。

前回の企画、6月のハイキングは雨にたたられやむなく中止。私が厚生部にいる間は、企画が実行されないのではないかと、一人びくびくでした。

今回、奥永源寺にて少し早い紅葉狩り、岩魚を釣りそのままバーベキュー、そして温泉に浸かるといった、スローライフな“湖国の秋を堪能するツアー”

を企画しました。当日、一人心配していた空模様も心配なく、ホッとしたのも束の間、朝っぱらから携帯電話を鳴らすのは、今回参加予定だったAさんから「熱があるので行けません。」更に別のBさんから「今日の待ち合わせ時間、9時でした？」

あの～、案内文の記載では8時厳守ですが……。ある意味スローライフだけど。しかも、AさんもBさんも私の同僚。待ち合わせ場所に、時間通りに集まった方々に謝る事が最初の仕事になるうとは……。そして、定刻より20分ほど遅れて出発！肝心のツアーの内容ですが、中島先生が細かく書いてくださったので省略（面倒くさがりでスママセン）。

とにかく、老若男女、参加者みなさんの笑顔がとても素敵でした。そして、岩魚超うめーよ。また来年も食べに来てあげるね。

厚生部は、みなさんの笑顔創造部です。次回の行事は3月頃に予定しています。たくさんの方々のご参加をお待ち致します。



## 「奥永源寺・紅葉狩りとバーベキューへのお誘い」に参加して 近江八幡市立総合医療センター 中央検査科 技師長 中島順次

11月2日、技師会が主催する厚生部事業の「奥永源寺・紅葉狩りとバーベキューへのお誘い」に参加しました。当日の天候が気になっていましたが、晴れていたのが気持ち良くバックを背負い近江八幡駅（南口）8時に集合しました。集合場所に着くと私の見知らぬ技師会員だと思われる方が5～6人いましたが後で顔見知りの会員がいて「ホッ」とし、迎いのマイクロバスに乗り込み奥永源寺池田養魚場に向かいました。車中、同席の会員と世間話をしているうちに目的地に到着し、山の静けさとひんやりとした環境に囲まれ清々しく精神的に心を癒してくれる空間でした。また、先に到着していた会員の方と合流し総勢15名となりバーベキューが始まるまで近辺を散策する会員と岩魚釣りをする2つのグループに分かれました。私は、岩魚釣りを選び6年ぶり（ただし海釣り）に竿を握りました。溪流釣りは初めてで海釣りとは違う難しさと楽しさを覚え、良き体験ができました。また、バーベキューでは一段と世間話が盛り上がり、お互い冗談が言えるまでになっていました。

その後、時間と共に一段と早く山の気温が下がるのを肌を感じ、厚生部を担当されている松村さんが釣り得た岩魚（約50匹）を自宅に持って帰る会員のために各袋詰めにした頃には3時頃となっていました。ここで松村さんから永源寺拝観と永源寺温泉（八風の湯）に向かうため参加者を募ったところほぼ全員が温泉で温まることを希望し、少し冷えた身体には気持ち良く、湯上がりのビールがまた一段と最高でした。夕暮れ時、マイカーで来ていた会員とは温泉後ここで別れ、我々はマイクロバスにて近江八幡駅（南口）に向かい17時頃に到着し、ここで各会員と解散しました。

追伸 昨年続き、今年も技師会厚生部が主催する行事に参加し、あまり交流のない会員の方とも交流ができたことは大いに意義がありました。参加した各会員に誰1人事故もなく、最後までお世話をしていただいた松村正樹さんに感謝いたします。

## 「秋のハイキング -奥永源寺の散策にて-

神崎中央病院 岩田博子 大本優子 二川愛津子

紅葉には少し早い奥永源寺でしたが、もみじが赤く色付いた時を想像するだけでも十分感動し、また、それがなくとも川の水の美しさなど自然の美しさに感動した一日でした。毎日の生活では慌しく時間が過ぎていきますが、このハイキングではゆったりとした時間を過ごすことができ、本当に心も身体もリフレッシュできたように思います。また、放流してもらって行なったイワナ・マス釣りはとても楽しくて、釣るのは難しいと言われていましたが、みんな次々に釣れて自然と笑顔がこぼれました。釣れた魚はその日の夕食となり、食費も助かり、2度うれしい魚釣りでした。帰りにはみんなで最近できたばかりの「八風の湯」という温泉に立ち寄り、奥永源寺で少し冷えた体を温め、ほっこりした気持ちで帰路につきました。

技師会の行事に参加したのは初めてでしたが、参加者全員が和気あいあいと楽しく時間を過ごすことができ、こんな楽しい行事なら、今までもっと参加しておけばよかったねと神崎では話しています。参加したことのない方、ぜひ一度参加されてみてはいかがでしょうか。楽しい時間が待っているかもしれませんね。

# 平成20年11月定例理事会 議事録

日時：平成20年11月6日(木) 17:00～19:00

場所：技師会 会議室

出席者：瀬田、吉田孝、入野、竹島、岡本、速水、  
大本、桐畑、吉田忠夫、内木、一岡、岩井、  
新川、横山、松村（監事：立脇、阪口）

欠席者：山本

司会：岡本 理事

## 1. 会長挨拶と報告

「日臨技」

なし

「近臨技」

### 1. 国際部 (JICA受託研修)

1) 日時：10月15日(水) 9:00-17:00

場所：茨木保健所

内容：日本における医療・医療行政と地域  
支援の現状について保健・医療行政  
について

2) 日時：10月19日(日) 9:00-15:00

場所：兵庫医療大学

内容：公開フォーラム

3) 日時：10月25日(土)・26日(日)

場所：JICA大阪

内容：研修員アクションプラン発表会  
評価会および終了式

### 2. 近畿医学検査関連協議会 (検査医学会近畿 支部、検査所協会近畿支部、当会)

日時：10月18日(土) 17:00-18:10

場所：兵庫医療大学

内容：今後の協議会の運営について

平成21年：京都府

平成22年：奈良県

平成23年：滋賀県

### 3. 近畿臨床検査技師会理事会

日時：10月19日(日) 11:00-12:00

場所：兵庫医療大学

内容：①支部化における要望書の提出につい  
て(日臨技)代議員会までに纏める

②その他

## 2. 報告事項

### 1. 第31回滋賀県医学検査学会 第1回準備委員会 平成20年度おおつ健康フェスティバルの合 同準備会議

日時：10月3日(金) 18:00-19:20

場所：大津赤十字病院 検査部内会議室

### 2. 新公益法人制度に関する説明会

出席者：吉田副会長

日時：10月16日(木)

場所：滋賀県庁新館7階大会議室

内容：新公益法人制度の概要、および税制に  
ついて

### 3. 大津市健康まつり

日時：10月18日(土)

場所：浜大津港周辺(琵琶湖汽船会議室)

内容：・ABIとCAVIの検査  
(ABI検査受検者 43名)

・パネル展示

・アンケート配布

・技師会パンフレット配布

・頸動脈エコービデオ放映

### 4. 第一地区委員会

日時：10月31日(金) 18:00-19:00

場所：近江八幡市立総合医療センター

内容：1) 東近江市健康フェアについて

2) その他の公益事業について

参加者：8名(地区委員4名、理事4名)

### 5. 奥永源寺、紅葉狩りとバーベキュー

日時：11月2日(日)

参加者：15名(会員11名、非会員4名)

### 6. 平成20年度秋の叙勲に2名の方々が決ま った。

瑞宝双光章 多林久治氏

瑞宝双光章 立脇憲一氏

### 7. 平成20年2月開催の公衆衛生学会の発表内 容より選考される、奨励賞に当会の茂籠弘 子氏の受賞が決定した。

## 3. 確認事項

1. 理事担当の変更について

2. 野洲会議所の利用拡大について

3. 協賛状況について

・協賛メーカー(賛助数：38社 広告：11社)

4. 滋賀県技師会の案内パンフレットの作成に  
ついて

・群馬県技師会を参考にして案を作成中。

5. 会員名簿について

・顧問の未記載氏名は広報でお知らせする。

・発行月日を記載したが、次からは何月現  
在を明記する。

・新規会員の名簿漏れについては広報で訂  
正おわびする。

6. 定款・諸規定の印刷・配布について

10月末に印刷し、会員へ配布完了。

7. HPの積極的利用について

・研修会予定表の掲載経路を再検討し、で  
きるだけ早くHP上に掲載するように努  
力する。

8. 近畿医療マネジメント学会について

・担当の大津市民病院から依頼があり当会  
は後援を承諾する。

9. 平成21年度の事業計画案・予算案について

・12月理事会に提案、1月理事会で承認出  
来るように各部、各部門に連絡する。

10. いぶき賞の推薦について

・候補者に大津赤十字病院病理部大森康旨  
氏の推薦があった。

・候補者の提出書類を検討後、次回理事会  
で決定する。

11. 精度管理に関する講演会の開催について

・日時・場所未定

・11月28日開催の精度管理部会会議で検  
討する。

12. その他  
 近畿臨床検査技師会関係について  
 ・次年度、近畿検査技師学会は京都で平成  
 21年11月28・29日に開催

4. 協議事項

1. 滋賀県医学検査学会について  
 日時：平成21年2月22日(日)  
 場所：琵琶湖ホテル  
 講演：2講演を予定
2. 東近江市健康フェアについて  
 日時：12月14日(日) 13時30分～  
 開催場所：ショッピングセンターアピア  
 4階アピアホール  
 出展内容：技師会紹介パネル、パンフレット  
 およびアンケートの配布  
 肺機能検査を行う。  
 \*検査中の緊急事態発生における対応を  
 検討する。
3. 第2地区委員会開催について  
 日時：11月7日(金)  
 場所：県立成人病センター 技師長室  
 内容：次回理事会で報告
4. 新年理事会の開催について  
 日時：平成21年1月17日(土)  
 場所：ウェルサンピア滋賀(近江八幡市)  
 内容：平成21年度の事業計画案・予算案の  
 検討
5. 定期総会、精度管理報告会等の開催日につ  
 いて  
 定期総会：3月29日(日)(会場は草津市  
 立まちづくりセンター)  
 精度管理報告会；3月21日(土)(会場は  
 コラボ滋賀)  
 生涯教育部研修会；3月21日(土)(会場  
 はコラボ 滋賀)
6. 常務理事会の開催について  
 日時：11月25日 18時30分～  
 場所：技師会 会議室を予定  
 内容：公益法人対策、今後の運営について
7. 表彰推薦規定の内規について
8. 部門研修会等の案内について  
 ・各部門で連携し、各部門の研修会の重複  
 を避けるように検討し、会員への案内を  
 徹底する。  
 ・他の団体の研修会等とも重複の無いよう  
 に調整を図る。  
 ・HPを有効に活用する。

5. 各部の連絡

- 学術部：12月3日に学術部分野長会議を開催予定  
 事業部：11月28日に精度管理代表者会議を開催  
 予定  
 渉外部：第31回滋賀県医学検査学会  
 ・学会賛助 1口 10,000円  
 ・講演集広告 オフセット印刷1頁、  
 ・綴じ込み広告  
 1枚それぞれ 20,000円  
 生涯部：3月21日に社会医療法人誠光会草津総合  
 病院の田中彰恵先生に乳がんのおはなし

を伺う予定  
 広報部：235号は11月発行予定  
 会計部：21年度会費納入案内12月半ば発送予定  
 11月1日現在20年度会費未納者は9名  
 次回理事会予定  
 日時：12月3日(水)、17:00～19:00  
 会場：技師会 会議室  
 司会：速水 理事

議事録署名人 吉田 孝  
 岩井 宗男

事務局からのお知らせ

～顧問の先生のご紹介～

富永 芳徳 (社) 滋賀県病院協会 会長  
 大西 淳夫 (社) 滋賀県医師会 理事

訂正とお詫び

第31回滋賀県医学検査学会パンフレットの  
 中に誤りがありました。訂正させていただく  
 とともにお詫び申し上げます。

訂正内容① 一般演題14  
 誤：大槻 孝明  
 正：大槻 隆明

訂正内容② 一般演題14  
 誤：吉村 正行  
 正：吉村 正幸

会員の動向

(平成20年11月1日現在)

総会員数 530名  
 施設名称の変更  
 施設番号  
 9250129 (旧施設名称)  
 光会草津総合病院健康管理センター  
 (新施設名)  
 社会医療法人誠光会草津総合病院  
 健康管理センター

(平成20年12月1日現在)

総会員数 530名  
 転出  
 会員番号 氏名 所属  
 254527 長田 千明 (旧姓 谷口) 山梨県  
 転入  
 会員番号 氏名 所属  
 346466 淵 綾子 自宅会員

# 平成20年12月定例理事会 議事録

日時:平成20年12月3日(水) 17:00~19:00

場所:技師会 会議室

出席者:瀬田、吉田孝、入野、竹島、速水、大本  
吉田忠夫、内木、一岡、岩井(監事:立脇)

欠席者:桐畑、新川、横山、岡本、松村、山本  
(監事:阪口)

司会:速水 理事

## 1. 会長挨拶と報告

「日臨技」なし

(予定)①日臨技代議員会

日時:平成21年1月23日(金)14:00~

場所:大森東急イン

②臨床検査技師連盟責任者会議

日時:平成21年1月23日(金)16:00~

場所:日臨技会館会譜室

「近臨技」

1. 日本検査所協会近畿支部総会

日時:11月17日(月) 13:00-17:00

場所:シェラトン都ホテル大阪

(予定)①近畿理事会 会長会議

日時:12月10日(水)13:00~14:30

場所:大阪府技師会事務所

議題:支部化に関する日臨技の動向  
臨床病理学院への対応

②近畿理事会

日時:12月10日(水)15:00~17:00

場所:大阪府技師会事務所

議題:各府県報告、協議事項(エイズ啓発事業、日臨技への要望など)

## 2. 報告事項

1. 自動呼吸機能検査研究会(琵琶湖セミナー)の開催

日時:11月15日(土)

場所:ラフォーレ琵琶湖

2. 第2地区委員会

日時:11月7日(金)18:00-19:30

場所:県立成人病センター技師長室

内容:各地区のイベントの確認について。  
学術的な内容のプランニングについて。

3. 常務理事会の開催

日時:11月25日(火)18:30-19:30

場所:野洲会譜室

内容:今後の運営について  
事業計画・予算案の検討をおこなう。

4. 理事担当の変更について

内木理事を学術部長に変更

5. 第58日本医学検査学会からのアンケート調査依頼について

「パパニコロウ染色に関するアンケート調査について」の依頼があった。

## 3. 協議事項

1. 滋賀県技師会の案内パンフレットの作成について

・滋賀学会で配布する。

2. 野洲会議所の利用拡大について

・OBに働きかける。

3. HPの積極的利用について

・複数の研修会が重ならないように学術部

で調整する。

・広報紙は各地区委員と連絡を取り合って進めることも検討する。

4. いぶき賞の推薦について

・大森 康旨 氏(大津赤十字病院)に決定する。

5. 新年理事会の開催について

日時:平成21年1月17日(土)

場所:ウェルサンピア滋賀(近江八幡市)

常務理事会(13時~)

理事会(15時~)

6. 表彰推薦規定について

表彰推薦規定について事務局で案を作成する。

7. 滋賀県医学検査学会について

日時:平成21年2月22日(日)

場所:琵琶湖ホテル

内容:特別講演:

角野文彦先生

(滋賀県健康福祉部健康推進課課長)

布谷知夫先生

(滋賀県立琵琶湖博物館総括学芸員)

8. 東近江市健康フェアについて

日時:12月14日(日)

場所:平和堂アピア4階 13時30分~

出展内容:技師会紹介パネルの展示・パンフレットおよびアンケートの配布  
スパイロメーターの検査を実施

9. 定期総会、精度管理報告会開催日の設定の確認について

定期総会:3月29日(日)14時~

会場:草津市立まちづくりセンター

精度管理報告会:3月21日(土)13時~

会場:コラボ滋賀

生涯部研修会:3月21日(土)16時~

会場:コラボ滋賀

講師:田中彰恵先生

(社会医療法人誠光会草津総合病院)

10. 法人化における対応について

11. 平成21年度の事業計画案・予算案について

## 4. 各部の連絡

学術部:第2回学術部門長会議を12月3日19時より開催

事業部:各部に報告会予定を連絡済み。

3月21日に報告会を行う。

1月16日に代表者会議を行う。

渉外部:学会賛助および講演広告の依頼済み。

会計部:会費納入に際し会員番号の記入をお願いする。

会費納入は振り込みを徹底する。

広報部:会誌(235号)を12月1日に発行

次回号は新年2月始めに発行予定

次回理事会予定

日時:1月17日(土)、15:00~17:00

会場:ウェルサンピア滋賀(近江八幡市)

司会:内木 理事

議事録署名人 入野 保

竹島 通

## 事業のお知らせ

### 第31回滋賀県医学検査学会

- 日時：平成21年2月22日（日曜日） 8時20分～13時30分  
場所：琵琶湖ホテル（瑠璃の間）  
内容：一般演題  
：第11回いぶき賞受賞講演  
～内視鏡下消化管EMR・ESDおよび  
大腸腺腫切除標本の寒天包埋による標本作製法～  
大森康旨（大津赤十字病院 病理部）  
：永年会員表彰・いぶき賞表彰  
：特別講演  
1) ～新型インフルエンザ対策を考える～  
角野 文彦 先生（滋賀県健康福祉部健康推進課 課長）  
2) ～琵琶湖の水と生活の水～  
布谷 知夫 先生（滋賀県立琵琶湖博物館 上席総括学芸員）  
：ランチオンセミナー  
～グリコヘモグロビンA1cの国際標準化とHbA1c酵素法測定試薬～  
阿部 聡子 先生（積水メディカル株）

### 精度管理報告会

- 日時：平成21年3月21日（土曜日） 13時～15時15分  
場所：コラボしが21

### 生涯教育研修会

- 日時：平成21年3月21日（土曜日） 15時30分～16時45分  
場所：コラボしが21 3階 大会議室  
講師：田中彰恵 先生（社会医療法人 誠光会草津総合病院 乳腺科）  
内容：『乳がん検診へようこそ』～基礎から最新情報まで～

### 第2回定期総会

- 日時：平成21年3月29日（日） 14時～  
会場：草津市まちづくりセンター



冬の伊吹山

### 第236号滋臨技だより

2009年2月1日

- 発行所 滋賀県臨床検査技師会  
編集者 吉田 孝  
岩井 宗男  
新川 由基  
印刷所 平田印刷